



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年8月10日

上場会社名 トーソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5956 URL http://www.toso.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大槻 保人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 森兼 康博 (TEL) 03(3552)1211
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月11日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日~平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	4,373	5.0	102	-	117	-	228	-
22年3月期第1四半期	4,163	11.6	347	-	374	-	391	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	19.46	-
22年3月期第1四半期	33.27	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	17,269	8,199	47.3	694.56
22年3月期	17,450	8,540	48.8	723.29

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 8,171百万円 22年3月期 8,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	-	3.00	-	3.00	6.00
23年3月期	-	-	-	-	-
23年3月期(予想)	-	3.00	-	3.00	6.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日~平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	8,900	0.9	150	-	200	-	350	-	-
通 期	18,700	1.5	600	147.2	500	191.1	350	95.5	29.74

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動：無
新規 - 社（社名） - 除外 - 社（社名） -
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
会計基準等の改正に伴う変更：有
以外の変更：無
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期1Q	11,897,600株	22年3月期	11,897,600株
期末自己株式数	23年3月期1Q	132,001株	22年3月期	130,834株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期1Q	11,766,325株	22年3月期1Q	11,769,333株

- (四半期レビュー手続の実施状況に関する表示)
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中
あります。
- (業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項)
本資料に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の業績は今
後の様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

添付資料の目次

1 . 当四半期の連結業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報.....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報.....	2
2 . その他の情報.....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要.....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要.....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要.....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	3
3 . 四半期連結財務諸表.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書.....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書.....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記.....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、政府の経済対策効果や海外経済の改善などにより景気持ち直しの動きが見られるものの、自律的な回復には至らず、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループと関係の深い建設業界におきましては、マンション販売戸数の回復遅れや賃貸住宅の着工不振などが見られるものの、住宅ローン減税や住宅エコポイント制度、フラット35Sの金利引き下げ等の助成効果もあり、戸建住宅では持ち直しの動きが見られます。

このような環境の下で、当社グループは新製品の投入や展示会開催等の営業活動に取組み、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,373百万円（前年同期比5.0%増加）、営業損益は102百万円の損失（前年同期は347百万円の損失）、経常損益は117百万円の損失（前年同期は374百万円の損失）、四半期純損益は資産除去債務に関する会計基準の適用等により228百万円の損失（前年同期は391百万円の損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

（室内装飾関連事業）

室内装飾関連事業の売上高は4,282百万円となりました。

新設住宅のうち、戸建住宅の着工戸数は昨年11月以降に前年を上回る状況が続いており、その影響によりカーテンレール類の売上は好調に推移いたしました。また、6月には近時のインテリアトレンドにあわせたデザイン性の高い装飾性カーテンレール「レガートプリモ」や、近時住宅で装着率の高まっている「ピクチャーレール」等の新製品を投入し、商品ラインナップを一層強化いたしました。ブラインド類の売上高はほぼ横這いとなりましたが、2月に発売したロールスクリーンの新柄が好調に推移したほか、6月には住宅での採用が増えている縦型ブラインドや木製ブラインド等の新製品を投入いたしました。また、これらの新製品を早期に市場に浸透させるため、全国各地で展示会を開催するなど積極的な拡販活動を行いました。

販売分野別には、店頭市場が低調な推移となったものの、専門店・工事店ルートは戸建住宅の市場回復傾向を受けて好調な推移となりました。また、中長期で注力している海外市場への販売も物件獲得活動の強化などにより好調に推移しました。

（その他の事業）

その他の事業の売上高は91百万円となりました。

プラスチックチェーンの販売等が不振となったものの、ステッキを中心とした介護用品の販売は好調に推移しました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産については、商品及び製品や原材料及び貯蔵品等の増加があったものの受取手形及び売掛金の減少、投資有価証券の減少等により、前連結会計年度末と比較して180百万円（1.0%）減少し、17,269百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金の増加や長期リース債務の増加、資産除去債務等により、前連結会計年度末と比較して159百万円（1.8%）増加し、9,069百万円となりました。

純資産については利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末と比較して340百万円（4.0%）減少し、8,199百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年6月24日に公表しました業績予想は第2四半期連結累計期間、通期とも変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、従来の方法によった場合と比べて、営業損失および経常損失は、それぞれ1,259千円増加しており、税金等調整前四半期純損失は、98,775千円増加しております。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は、108,192千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,998,438	3,379,490
受取手形及び売掛金	6,235,792	6,509,709
商品及び製品	1,299,649	1,100,317
仕掛品	244,613	244,938
原材料及び貯蔵品	1,812,052	1,690,194
繰延税金資産	315,608	254,849
その他	209,885	249,525
貸倒引当金	9,015	9,739
流動資産合計	13,107,023	13,419,285
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,670,547	4,627,824
減価償却累計額	3,803,111	3,750,724
建物及び構築物(純額)	867,435	877,099
機械装置及び運搬具	3,066,586	3,054,175
減価償却累計額	2,700,294	2,670,622
機械装置及び運搬具(純額)	366,292	383,553
工具、器具及び備品	4,096,889	4,084,021
減価償却累計額	3,922,983	3,899,325
工具、器具及び備品(純額)	173,905	184,695
土地	1,236,782	1,236,782
リース資産	291,548	93,388
減価償却累計額	22,435	17,790
リース資産(純額)	269,112	75,598
建設仮勘定	5,948	4,900
有形固定資産合計	2,919,478	2,762,629
無形固定資産	303,934	270,873
投資その他の資産		
投資有価証券	257,186	287,314
長期貸付金	952	1,008
繰延税金資産	308,985	331,092
その他	433,752	449,584
貸倒引当金	61,998	71,625
投資その他の資産合計	938,878	997,375
固定資産合計	4,162,290	4,030,878
資産合計	17,269,313	17,450,164

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,773,573	1,512,696
短期借入金	1,736,080	1,934,140
1年内返済予定の長期借入金	414,000	537,400
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
リース債務	47,340	18,207
未払金	578,698	602,519
未払費用	316,533	347,960
未払法人税等	15,106	51,653
役員賞与引当金	273	1,626
その他	436,021	413,524
流動負債合計	5,817,625	5,919,728
固定負債		
社債	1,800,000	1,800,000
長期借入金	419,000	466,000
長期リース債務	222,535	58,488
退職給付引当金	426,595	395,291
役員退職慰労引当金	191,733	187,208
資産除去債務	108,758	-
その他	83,390	82,931
固定負債合計	3,252,013	2,989,920
負債合計	9,069,639	8,909,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,170,000	1,170,000
資本剰余金	1,344,862	1,344,862
利益剰余金	5,949,321	6,213,612
自己株式	37,751	37,474
株主資本合計	8,426,432	8,691,000
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,667	73,496
繰延ヘッジ損益	166,454	118,372
為替換算調整勘定	125,725	135,287
評価・換算差額等合計	254,513	180,164
少数株主持分	27,755	29,679
純資産合計	8,199,674	8,540,515
負債純資産合計	17,269,313	17,450,164

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
売上高	4,163,623	4,373,340
売上原価	2,406,590	2,433,667
売上総利益	1,757,033	1,939,672
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	362,508	372,746
広告宣伝費	137,686	184,048
販売促進費	138,350	135,812
役員報酬	40,435	32,504
従業員給料及び手当	609,913	571,195
従業員賞与	99,764	88,600
退職給付費用	44,021	51,456
役員退職慰労引当金繰入額	4,701	4,525
福利厚生費	143,354	140,420
減価償却費	19,904	31,530
賃借料	131,254	99,825
旅費及び交通費	101,791	91,180
研究開発費	8,841	5,394
その他	261,544	232,996
販売費及び一般管理費合計	2,104,071	2,042,236
営業損失()	347,038	102,563
営業外収益		
受取利息	891	745
受取配当金	4,839	4,538
投資有価証券割当益	-	10,406
仕入割引	-	2,331
書籍販売収入	6,316	6,268
その他	12,175	6,852
営業外収益合計	24,223	31,142
営業外費用		
支払利息	13,623	11,570
社債利息	7,524	7,681
売上割引	3,522	3,455
書籍販売原価	14,625	13,046
為替差損	10,389	7,239
その他	2,416	3,429
営業外費用合計	52,102	46,423
経常損失()	374,916	117,844

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,731	1,489
固定資産売却益	2,059	-
特別利益合計	4,791	1,489
特別損失		
固定資産売却損	48	120
固定資産除却損	28	209
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	97,516
特別損失合計	77	97,846
税金等調整前四半期純損失()	370,203	214,201
法人税、住民税及び事業税	19,307	17,229
法人税等調整額	3,489	487
法人税等合計	22,797	16,742
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	230,943
少数株主損失()	1,454	1,953
四半期純損失()	391,546	228,990

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	370,203	214,201
減価償却費	113,503	90,254
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	-	97,516
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,471	10,351
役員賞与引当金の増減額(は減少)	1,269	1,353
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,614	30,754
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	33,003	4,525
事業損失引当金の増減額(は減少)	40,857	-
受取利息及び受取配当金	5,731	5,283
支払利息	21,147	19,251
為替差損益(は益)	9,391	-
固定資産売却損益(は益)	2,010	120
固定資産除却損	28	209
売上債権の増減額(は増加)	1,125,629	284,839
たな卸資産の増減額(は増加)	83,161	317,747
仕入債務の増減額(は減少)	374,110	258,951
未払金の増減額(は減少)	246,468	24,288
未払費用の増減額(は減少)	49,642	40,112
その他	98,500	30,213
小計	328,208	142,870
利息及び配当金の受取額	5,763	5,297
利息の支払額	14,387	11,069
法人税等の支払額	53,686	46,400
営業活動によるキャッシュ・フロー	265,898	90,697
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	20,445
定期預金の払戻による収入	-	20,445
有形固定資産の取得による支出	145,549	17,910
有形固定資産の売却による収入	2,010	9
無形固定資産の取得による支出	12,829	47,333
投資有価証券の取得による支出	1,077	1,141
貸付けによる支出	2,445	3,161
貸付金の回収による収入	-	1,724
その他	5,844	3,830
投資活動によるキャッシュ・フロー	165,736	63,983

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	180,000	200,000
リース債務の返済による支出	2,017	4,981
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	59,800	170,400
自己株式の取得による支出	653	277
配当金の支払額	35,312	35,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	182,215	410,959
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	6,604	2,967
現金及び現金同等物の期首残高	2,547,029	3,339,270
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,836,012	2,957,993

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。